

平成18年 3月15日

大阪にCGアニメ制作の拠点！
日本橋がサブカルチャー発信の街に変わる！



2006年4月 OPEN

日本橋まちづくり振興株式会社

■ 「日本橋CGアニメ村」とは

「日本橋CGアニメ村」は、日本橋まちづくり振興株式会社が、CGアニメ制作団体等に格安で提供する工房（レンタルオフィス）です。

CGアニメ制作だけに特化したレンタルオフィスは、日本初の試みと思われます。

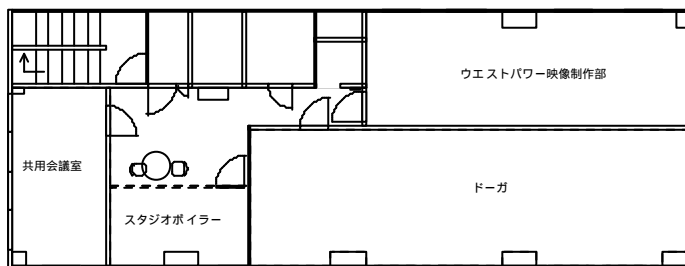
ホビー & サブカルチャー という日本橋の新しいまちづくりを推進し、関西の新しい産業振興の拠点として、この「日本橋CGアニメ村」で様々な活動を展開していきます。



■ 「日本橋CGアニメ村」概要

物件

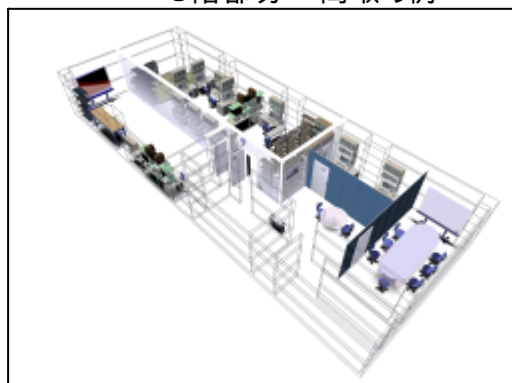
- ・名称： 日本橋CGアニメ村
- ・所在地： 大阪市浪速区日本橋西2-5-11
つたや本社ビル 3階、4階部分
- ・最寄り駅：堺筋線 恵美須町 徒歩 3分
- ・スペース：フロア152.8㎡（463坪）× 2フロア
- ・賃料： 坪あたり6000円
- ・工房の他、共有の会議室、商談スペース等を提供



● 3階部分 間取り例



● ビル外観



● フロアイメージ



● 地図

入居対象

- ・CGアニメ制作企業
- ・CGアニメ制作団体（任意団体）
- ・個人のCGアニメクリエイター
- ・CGアニメ制作プロジェクト

「CGアニメ制作プロジェクト」とは、特定の作品を制作するために、数人が、数ヶ月間といった短期間だけ行う活動。例えば、あるコンテストの応募のために、学生が夏休みの間だけ借りるといったことを想定している。

企業以外の団体や個人に対しては、保証金不要

入居予定団体

1)株式会社 ドーガ

3DCGアニメ制作会社。また、「CGアニメコンテスト」の主催、「CGアニメ作家ネットワーク」の事務局も兼ねる。教育機関向けCGアニメ制作ソフトの開発頒布なども行っている。

主な作品 :OVA 警察戦車隊 TANK S.W.A.T. 01」、TVアニメ「ロストユニバース」他。

URL <http://doga.jp/>

2)有限会社 ウェストパワー (映像制作部)

CGと実写を合成した特撮を中心とした映像制作を展開。また、劇場の運営や各種イベントの主催なども手がける。

主な作品 :特撮作品「パワシス」、「イヴォルバー」、「ガイノイド」、「スピードファントム」、戦士さゆきちゃん (TVO)」他。

URL <http://west-power.co.jp/>

3)スタジオボイラー

FLASHアニメーションの専門スタジオ。楽天やトミーなど有名企業のインターネット向けアニメを手がける。サンプルをホームページで掲載中。

URL <http://www.studio-boiler.com/>

夏ごろの入居を予定

4)デジタルときわ荘事務局

全国から優秀な人材をスカウトし、大阪で商業パーソナルCGアニメ作品を企画、制作し、世界に発信する官民連携プロジェクト。

第1弾作品 :OVA 警察戦車隊 TANK S.W.A.T. 01」

<http://d-tokiwa.jp/>

CGアニメ村に入居する個人、団体を募集

■ 設立の背景

日本橋の新たなまちづくり

- ・日本橋は、長年 “電気のまち” としてその名を馳せてきた。
- ・近年の多様化する消費環境やライフスタイルの変化などから、現状は厳しさを増している。
- ・反面、ここ数年、日本橋にはホビー & サブカルチャー 関連が進出。
- ・ロボットやデジタルコンテンツといった分野に焦点を当てていく。
- ・新たな関西発の情報発信拠点として “ものづくりのまち日本橋” を機能させていくことが必要。

関西に新しい産業を

- ・CGアニメに代表されるデジタルコンテンツは、日本の重要な産業。
- ・新しい産業のほとんどが首都圏中心に振興し、関西の空洞化が激しい。
- ・しかし、CGアニメはもともと関西発の技術（阪大笹田先生、大村先生）。
- ・特にパーソナルCGアニメのジャンルでは、大阪は日本を代表する先進地
最も伝統があり 国内最大級の「CGアニメコンテスト」
本格的ブロードバンドコンテンツマーケット「ブロードスター」
商業パーソナルCGアニメ制作を推進する「デジタルときわ荘」
最先端のWebアニメの祭典「JAWACON」
大阪府の「デジタルコンテンツビジネス推進協議会」 他
- ・ところが、クリエイタの首都圏への流出が激しい。
- ・それぞれの活動が分散し、目立っていないのが現状。
→ 分かりやすい、目に見える形での拠点が必要。
- ・関西でデジタルコンテンツ制作の拠点として最もふさわしい街
→ 大阪日本橋しかない。

日本橋と関西CGアニメ界 両者の思惑が一致

■ 入居メリット

“日本橋”であることのメリット

- ・日本橋は、CGアニメのターゲット市場そのもの。最新の流行をいち早く体感することができる。
- ・PCのHDやメモリなどの機材、そしてCGアニメ制作に不可欠なサブカルチャ的資料を素早く、簡単に調達することができる。
- ・日本橋まちづくり振興株式会社を通じ、日本橋の各企業から、CGアニメ制作の仕事を得ることができる。

「村」を作ることのメリット

- ・個人などの零細団体に来るCGアニメ制作の依頼は、来るときは受けきれないほど来るが、来ないときはまったく来ない。そこで、複数集まることによって、お互いに仕事とリスクを分散することができる。
- ・CGアニメにも、3D、FLASH、実写合成と様々なジャンルがあり、連携することで、不得手なジャンルを克服することができる。
- ・TVアニメや劇場アニメなど、単独では受けることができないような大きな依頼に対応することができる。
- ・個々に宣伝、営業力、ブランド力がなくても、「CGアニメ村」として依頼を受けたり、営業することができる。

■ 活動展開

従来のCGアニメ制作業務の他、「CGアニメ村」独自の活動を展開予定

K-CAN (関西CGアニメネットワーク)

知的クラスター創成事業の新産業創造プランの一環として、独自に関西在住のフリーのCGアニメクリエイターを対象に、どこにどんなスキルを持った人材がいるかを調査。そしてそのクリエイター達のネットワーク(K-CAN)を構築。
(協力 : 有限会社 カヤ)

ワン・ストップサービス

関西の企業からの“優秀な人材を紹介して欲しい”、“面白いコンテンツが欲しい”といった依頼を受け、CGアニメ村、そして上記のK-CANを通じて、適当な人材やコンテンツを紹介、斡旋するワン・ストップサービスを展開。



独自イベント

- ・日本橋CGアニメコンテストの開催 (2006年秋予定)
- ・日本橋で、小中学生を対象としたCGアニメ制作教室の実施

独自ブランド

- ・日本橋限定のソフトを発表し、独自のブランドイメージを確立。

TVアニメ、劇場アニメの企画進行中
今後の展開にご注目ください

■ プレイベントの案内

3月21日 日本橋ストリートフェスタ

日本橋ストリートフェスタは、堺筋を歩行者天国にし、日本橋の特色を活かしたパレードなどを行う路上イベントです。前は、13万人の人手。

CGアニメ村も、このストリートフェスタに参加し、共に盛り上げるとともに、CGアニメ村のOPENをPRします。

CG制作体験教室

小中学生など、まったくの初心者を対象としたCG制作教室。独自開発のCGアニメ入門ソフト「DOGA-E1」を使い、45分程度で作品が完成。

時間 :11:00 ~ 17:00 場所 :スーパーキッズランド6階

参加無料 事前予約不要 (要整理券)



ショートムービー上映会

次世代の映像作家を発掘する上映会。この中で、「CGアニメコンテスト」のプレ上映会として、過去の入選作品のベストセレクションを上映。

時間 :13:15 ~ 17:00 場所 :ディスクピア6階 イベントスペース

参加無料 予約不要

3月24日 「TANK S.W.A.T.01」発売

大阪初の商業フルCGアニメ「警察戦車隊 TANK S.W.A.T.01」がいよいよ発売。大阪でも商業CGアニメを制作できることを証明した。これが日本橋CGアニメ村の初作品にもなる。

監督は、CGアニメコンテストグランプリ受賞者であるロマのフ比嘉氏。パーソナルCGアニメ界の大御所。代表作「URDA」、「GUNGRAVE O.D」他。

原作は、「攻殻機動隊」、「アップルシード」の士郎正宗氏の「DOMINION CONFLICT編」。

企画・制作 :株式会社 ドーガ

掲載画像は下記より自由にご利用ください。

<http://tank-sw.at.jp/press/pic/>



■ 資料

設立発起人 (50音順)

- ・鎌田 優 (株式会社ドーガ 代表取締役)
- ・佐々木義之 (日本橋筋商店街振興組合 常務理事)
- ・塩田浩司 (有限会社ジャングル 代表取締役)
- ・野村正則 (有限会社プラス 代表取締役)

協賛

- ・日本橋筋商店街振興組合
- ・でんでんタウン協栄会

後援

- ・ミナミ活性化委員会

運営会社： 日本橋まちづくり振興株式会社とは

日本橋のインフラに関する取り組みを中心に、まちの活性化に関する事業を推進。西日本最大規模となる無線インターネットストリート事業や西日本初の本格的ロボット専門ショップ、ロボットファクトリーの経営などを手がける。

初代村長： 佐々木義之 プロフィール

日本橋筋商店街常務理事として日本橋の活性化などに対する取り組みを推進している。また、でんでんタウン電子工作教室校長としての顔も持ち、ものづくりの楽しさなどを伝導しながら、日本橋へ子どもたちの回帰を図るなど、まちの活性化に務めている。

参考資料： 「デジタルときわ荘」と「日本橋CGアニメ村」の違い

「デジタルときわ荘」プロジェクトは、全国の優秀なCGアニメクリエイタをスカウトし、大阪で商業パーソナルCGアニメ作品を企画、制作し、全世界に発信していくプロジェクト。

	日本橋CGアニメ村	デジタルときわ荘
	場所の名称	プロジェクトの名称
対象	請負業務から非商業作品まで広く	商業目的のオリジナル企画限定

今後「デジタルときわ荘」は、「日本橋CGアニメ村」の中の一部を借りて、活動を行っていく。

■ 最後に

電気のまちとして、その名を馳せて来た日本橋。

しかしながら、近年の多様化する消費環境やライフスタイルの変化などから、電気のまち日本橋の求心力は大きく低下しています。

一方で、ここ数年、日本橋にはホビー & サブカルチャー 関連の進出が相次ぎ、まちは今、大きく変わろうとしています。

このような中、日本橋では、まちの活気を取り戻すと同時に、新時代へ向けて、日本橋の新たなまちづくりを推進すべく様々な取り組みを進めています。

特にロボットやCGといった分野は、今後の大きな市場形成が予想される中、積極的に取り組んで行きたいと考えております。

今回開村いたします「日本橋CGアニメ村」は、その中心的な存在として、クリエイターの発掘・支援はもとより、日本橋、ひいては関西発の情報発信拠点として機能させて行きたいと考えております。

これまでの商店街と行った粋を超えて、“ものづくりのまち日本橋”として皆様方には引き続きまして注目していただきたく存じます。

日本橋まちづくり振興株式会社
代表取締役 芦邊康徳

■ 問い合わせ

公式HP <http://CGanime.jp/mura/>
E-mail : mura@CGanime.jp
TEL : 06-6636-5886 (ウエストパワー内)

本資料のPDFファイルは

<http://CGanime.jp/mura/press/kaiken060315.pdf>

その他画像データも

<http://CGanime.jp/mura/press/pic/>

にて、入手できます。



イメージキャラクター「ボナパルト」について

「日本橋CGアニメ村」のイメージキャラクターであり、ロゴにも使われている戦車は、「TANK S.W.A.T.01」に登場する超小型戦車「ボナパルト」です。© 2005 土郎正宗 / 青心社・DoGA / ロマのフ比嘉

(オリジナルデザインは土郎正宗氏の「DOMINION」より提供)